

薬草園の歳時記

08'5月号

新潟薬科大学附属薬用植物園では、常時薬用植物を展示栽培しています。
薬草園の歳時記は薬用植物園内の様子を随時、植物を中心に紹介するものです。

風薫る5月となり、日をおうごとに木々の緑が濃くなりました。
薬草園では、6月22日に行われるイベント用の薬草が次々と芽を出しています。



タンポポは薬草です。
用途：健胃、利胆、解熱
催乳、抗がん作用

(*天然医薬資源学第2版、 **カラーグラフィック薬用植物に記載)

シナレンギョウ	*	：消炎、利尿、解毒、排膿
ミツバアケビ	*	：消炎性利尿、通経、抗炎症
カリン	**	：鎮咳、去痰、利尿
テンダイウヤク	**	：健胃、鎮痛



天然医薬資源学(第2版) 廣川書店より

レンギョウ *Forsythia viridissima*
連翹 Lindley

基原植物：シナレンギョウ

薬用部分：果実

成分：リグナン、フラボノイド、
フェネチルアルコール配糖体
トリテルペノイド

モクツウ *Akebia trifoliata*
木通 Koidzumi

基原植物：ミツバアケビ

薬用部分：蔓性の茎を通例、横切したもの

成分：サポニン

今から2年前(2006年5月23日撮影)の薬草園の全景です。
そして上の画像は、今年4月のです。比較をしてみてください。
緑が増えてきたのがお分かりいただけるのでは? 土壌があまり良くないため初めのうちは、雑草すら生えてこない状態でしたが、木材チップと堆肥を念入りに施し2年経過してここまでになりました。



お知らせ

薬用植物園(本園)植物目録(2007)ができました。
ご希望の方は薬用植物園管理棟までご連絡ください。

発行
新潟薬科大学附属薬用植物園
管理棟 TEL0250-25-3601
開園 9:00-17:00
閉園 土・日曜日及び大学休日
お気軽にお立ち寄りください!